

みずほCustomer Desk Report 2025/07/17 号(As of 2025/07/16)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	149.05
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	148.78	1.1608	172.90	1.3394	0.6519
SYD-NY High	149.19	1.1725	173.22	1.3485	0.6554
SYD-NY Low	146.92	1.1563	171.87	1.3366	0.6496
NY 5:00 PM	147.90	1.1641	172.18	1.3418	0.6529
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	44,254.78	231.49	日本2年債	0.7800%	0.0000%
NASDAQ	20,730.49	52.69	日本10年債	1.5700%	▲0.0100%
S&P	6,263.70	19.94	米国2年債	3.8949%	▲0.0576%
日経平均	39,663.40	▲ 14.62	米国5年債	3.9930%	▲0.0563%
TOPIX	2,819.40	▲ 5.91	米国10年債	4.4573%	▲0.0320%
シゴ日経先物	39,610.00	▲ 55.00	独10年債	2.6915%	▲0.0230%
ロンドンFT	8,926.55	▲ 11.77	英10年債	4.6385%	0.0180%
DAX	24,009.38	▲ 50.91	豪10年債	4.4050%	0.0220%
ハンセン指数	24,517.76	▲ 72.36	USDJPY 1M Vol	10.98%	▲0.09%
上海総合	3,503.78	▲ 1.22	USDJPY 3M Vol	10.52%	▲0.03%
NY金	3,359.10	26.20	USDJPY 6M Vol	10.33%	▲0.07%
WTI	66.38	▲ 0.14	USDJPY 1M 25RR	▲0.94%	Yen Call Over
CRB指数	303.15	0.45	EURJPY 3M Vol	8.67%	▲0.09%
ドルインデックス	98.39	▲ 0.22	EURJPY 6M Vol	9.01%	▲0.01%

東京	東京時間のドル円は148.78レベルでオープン。前日からの急速なドル買いが弱まる一方で、参院選を控える中では積極的に円が買われる流れとはなりづらく、ドル円は148円台後半でもみ合う展開が続いた。午後に入ると、日経平均が上昇に転じたことで、ドル円もじり高に推移し、一時149.19を付けた。ただ引けにかけては失速し、結局148.75レベルで海外へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は148.75レベルでオープン。英国のCPIが発表され、CPIコア前年比は3.7%(予想は3.5%)、CPI前年比は3.6%(予想は3.4%)と市場予想を上回ったが市場の反応は限定的であった。ドル円は結局148.78レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は朝方に発表された米6月PPIが予想を下回った他、一部で報道された「トランプ米大統領がパウエルFRB議長を解任する可能性が高い」との速報が伝わると、ドル売りが優勢となり、146.92まで下落。その後トランプ米大統領が解任報道を否定すると、148.40付近まで買い戻される。午後は米金利が低下する展開が重しとなり、147.80付近で上値重い推移が続き、147.90レベルでクロス。一方、ユーロドルは午前中に一部で報道されたパウエルFRB議長の解任報道を受け、ドル売り地合いから1.1725まで上伸する場面もあったが、その後はトランプ米大統領がその報道を否定した事を受け反落し、1.1620付近まで値を下げる。午後は1.1630付近を挟んだ推移が続き、1.1641レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 武藤・原田

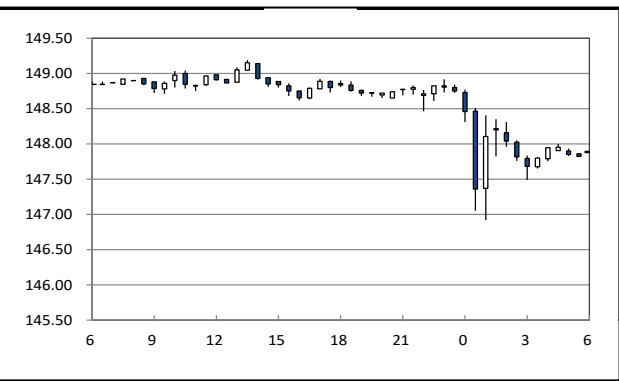
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
7月16日	08:45	米 ローガン・ダラス連銀総裁 講演	インフレを抑制するために、もう少し長く金利を据え置く必要がある	
	15:00	英 CPI(前月比/前年比)	6月 0.3%/3.6%	0.1%/3.4%
	15:00	英 CPIコア(前年比)	6月 3.7%	3.5%
	21:30	米 PPI(前月比/前年比)	6月 0%/2.3%	0.2%/2.5%
	22:15	米 鉱工業生産(前月比)	6月 0.3%	0.1%
	23:00	米 バーFRB副議長 講演	関税がどのように物価に転嫁されるかを見極める必要がある	
7月17日	00:50	米 トランプ米大統領 発言	パウエルFRB議長の解任を計画していない	
	04:30	米 ボスティック・アトランタ連銀総裁 講演	インフレ圧力の高まりを示す兆しが見られ、懸念材料である	
	07:30	米 ウィリアムズ・NY連銀総裁 講演	現行の景気抑制的姿勢は極めて適切	

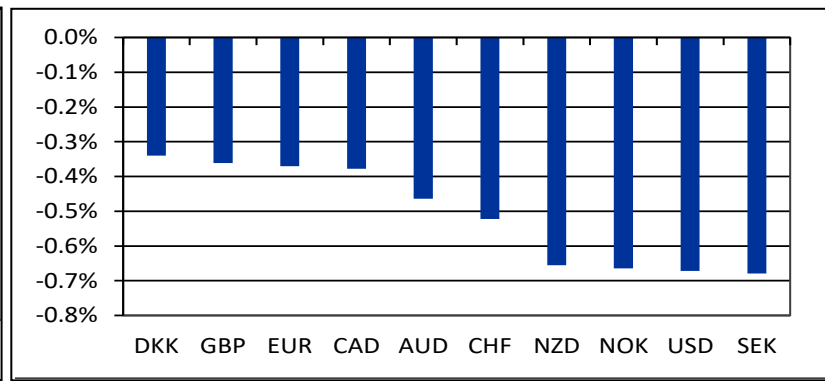
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
7月17日	08:50	日 貿易収支	6月 ¥353.9b	-¥638.6b
	10:30	豪 雇用者数変化	6月 20.0k	-2.5k
	10:30	豪 失業率	6月 4.1%	4.1%
	15:00	英 週平均賃金(除賞与/3ヵ月/前年比)	5月 4.9%	5.2%
	18:00	欧 CPI(前年比/前月比)・確報	6月 2%/0.3%	2%/0.3%
	21:30	米 小売売上高(前月比)	6月 0.1%	-0.9%
	21:30	米 小売売上高(除自動車/前月比)	6月 0.3%	-0.3%
	21:30	米 新規失業保険申請件数	12-Jul 233k	227k
	21:30	米 フィラデルフィア連銀景況	7月 -1	-4

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	147.40-149.00	1.1550-1.1750	171.50-173.50

【マーケット・インプレッション】

本日のドル円は底堅い展開を予想する。昨日はパウエルFRB議長の解任報道を受け、一時的に米国資産売りの流れとなったものの、足許この流れは一服。昨日発表された米6月PPIは弱含んだものの、市場では依然としてFRBが当面金利を据え置き、状況を確認するとの見方が広がっており、米金利の高止まりを背景にドル買い地合いは継続するとみている。また本日の米国時間には米6月小売売上高が公表予定。引き続き自動車需要の低迷が予想されるも、6月はガソリン価格が上振れたこともあり、自動車による落ち込みは限定的になる見込み。また自動車、ガソリンを除いたコントロールグループについては、先月同様、底堅い需要が確認された場合、ドル円の下支え要因となろう。